ひがき

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-001
国立国会図書館

こゝ秩父肥後國界たいさやまふ
石住乃俗よりそいはゆるもき界戸より
観世音を灵験殊勝乃御事
なれそ志りゝ
上卷ニ
一所の
景色ハ乃乃ゝよ南西を海雲漫く
ゝ
ゝ
ゝ

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-003
国立国会図書館

こゝ、、、

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-004
国立国会図書館

（ウ下ノ詞）
（上ノ詞）
（詞）
（ロ下ノ詞）
（ミ下ノ詞）
（詞）
（ロ下ノ詞）
（ハ下ノ詞）
（ロ下ノ詞）

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-005
国立国会図書館

ゆをはなれ　なるよりをゆ　ゆ
ふ乃神とゝや　中くゝ　ゆ
ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ

三輪むとは　紫の
上三の月
うゑ三枝をせとやなぐくだた
きゝ川乃水ハなしがひて
かゝり家あをそ三輪をむせヤ
まわゞをきゝもゐ結はゞは
白川のほとりゝ家はとひて
ゝひたまゝ必ゆめ下ゝ秋しを
ゝ春にくわゝく　きそを古乃
指垣乃如うのゝにあゝり秋家に
宮業をかりしるゝやこ川ハ
志世の家特そと思ひなゝ我
上三の月
我行い　きゝやりやを月ゝ
皆てゝく川寒源をたちこも法
ゝ川ゝ　ごうけよゝほ里乃燈のほれうふ

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-007
国立国会図書館

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-008
国立国会図書館

こゝ、こゝ、こゝ、

世ふるく神ぞ風流きなにしも
ゆめ若き志九戒三衛河よ遊戯乃
おくれよあひび猛火乃はるへを
さけてうれかをもむぞ水流
こゝこゝこゝこゝこゝこゝこゝ
成て乗牙戒猛す隙もふ言葉世

詞

ぜ雅ハ伝俗乃位通よりく性て
ばふへをあまとも猛火ハふ

中略

ゝゝゝ

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-010
国立国会図書館

ゆゝしき神もいまはゆめとなり
ぬぬぬぬ新乃鶴女の深草もし
いやをめでたくしき
紅新乃紫翠ぶ花さ深き
ごうぶのまぶ也雪ゆ水よ
うぶ不面新ぶ裏乃ぶ志ぶ甘て
ぶとわに九えぶ志鶴ハ出ぬ乃

もゝ川ぶあくたかりぶる
ぶ社ぶ稀ぶ少しき実やあぶて
世を思ひ出ぶまぶかぶしや
ぶ白川乃ぶ加ぶ
無範の天ぶ面ぶ白梅子ぶ
ぶとおぶ乃ぶ
花乃袖ぶぶぶぶ

上

藤原の

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-011
国立国会図書館

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-012
国立国会図書館

ぞ〳〵うきゝ袖をかゝ
ゝ
ゝ

ゝゝゝ

国立国会図書館

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-014

国立国会図書館

[謡本] ひがき 1冊 WA7- 077-015
国立国会図書館